

NKE社長 中村道一氏



—自動車業界をはじめ多様な工場向けの自動化機器、搬送設備を展開しています。米国の関税政策の影響は、「2025年3月期の業績は堅調だったが、米く様子見ムード。商談はかなり先の案件が中心だ。だが、明るい市場は必ず存在する。小回りが効く中小の強みを

小回り利かし、市場開拓

メカトロニクス京都2025

～変わる世界、次のステージへ～

トランプ政権が発足した1月から受注環境は厳しく。不確実性が高まる

—具体的には、「機器の動きを実際に

活かして開拓していく」

—期待の市場は、

「次世代電池、薄物フイルム搬送、部品供給関連に力を入れる。海外は

見るどイメージが湧くこととが多々ある。デモ機を載せたキャラバンカーによる新規獲得も前期の増収率引役で、今年は機器単品ではなく複合的に見えるリニューアルを行っており、機動的に動けるキャラバンカーも投入する。

また、東北や中国地方の技術提案業務を増強した

を強化した。従来はスケジュールやサイズ、製造能力などの関係でお断りしていた案件にも対応が可能となり、業容を広げていく

—機器の動きを実際に

「機器の動きを実際に